

新幹線×グリーン車利用／2泊目は長良川を一望する眺望自慢のホテルに宿泊

日本伝統の涼景と古都を彩る青もみじ・花手水 「長良川鵜飼」と京の奥座敷・貴船川床料理」3日間

風雅1300年の伝統を
今に伝える感動絵巻

漆黒の闇の中、赤々と燃える篝火を川面に映し、鵜匠と鵜が一体となって繰り広げる古典漁法「鵜飼」は、現在を忘れ千古の昔にタイムスリップしたような幽玄の世界へと誘います。

鵜飼をより深く知るため
うかいミュージアム
にもご案内



長良川鵜飼

写真提供 岐阜市 ※鵜飼は天候等により中止となる場合があります

京の奥座敷 貴船川床料理

座敷席の店舗が多い
貴船川床で当コースは
**イス・テーブルの
お席を確約**

鮎・ハモなど季節の食材を堪能

※雨天や増水の場合、屋内でのお食事となります

2つの「絶景列車」で爽快な車窓旅

保津峡と青もみじの絶景

嵯峨野トロッキ列車

のどかな田園風景を走る
長良川鉄道「清流列車」

「額縁庭園」と称される
大原・宝泉院

お抹茶と
お茶菓子
を拝服

2日目昼食 京町家にてフレンチ

3日目昼食 名古屋名物つつまぶし

柳谷観音 楊谷寺

色とりどりの花が手水鉢に浮かぶ
「花手水（はなちょうず）」写真
映える華やかな見た目から、近
年話題のスポットとなっています

花手水

旅行代金 3名1室 **125,000円～135,000円**

※2名1室おひとり5,000円増、1名1室20,000円増
無印125,000円、○印130,000円、□印135,000円

5月 25(木)・28(日) 6月 15(木)・18(日) 7月 2(日)・9(日) 日
8月 24(木)・27(日) 9月 7(木)・10(日) 日

●1名様より受付 ●最少催行人員15名 ●TD同行 ●BG同乗 ●相部屋不可
●バス会社・滋賀観光バス同等

東京(10:03～10:33発)＝品川・新横浜(途中乗車可)＝新幹線ひかり号×グリーン車＝京都＝大原・宝泉院(絵画のような額縁庭園・お抹茶とお菓子付き)＝貴船神社・貴船・貴船荘(旬の鮎やハモを含む川床料理の夕食／イス・テーブルのお席を確約)＝京都・ザ ロイヤルパークホテル 京都梅小路(泊) ※2021年開業の大浴場付きホテル 日付

京都＝柳谷観音・楊谷寺(四季折々の花々に彩られた花手水が美しい／6月上旬～7月上旬は紫陽花の見頃)＝嵯峨野トロッキ列車(青もみじが美しい保津川沿いを駆け抜ける)＝o.mo.ya東洞院(京町家でいただくフレンチの昼食)＝長良川うかいミュージアム＝長良川畔・都ホテル岐阜長良川【A】(泊) ※長良川を望む客室指定。夕食は天然鮎を使用した会席料理をご用意。夕食後は、夏の風物詩「鵜飼」見学へ 朝昼夕

長良川畔＝川原町家＝美並町安＝「長良川鉄道」(長良川沿いを走る「清流列車」に乗り)＝郡上八幡＝郡上八幡(清流と名水の城下町)＝名古屋(ひつまぶしの昼食)＝名古屋＝新幹線ひかり号×グリーン車＝新横浜・品川(途中下車可)＝東京(17:42～18:12着) 朝昼夕

関西企画担当 網島 梨沙

長良川を一望する客室や川床のお席にもこだわりました。深緑の青もみじと華やかな花手水、日本伝統の涼景をめぐる大人の旅へ、是非お出かけください。

※写真は全てイメージです ※この見開きの企画・実施営業所は首都圏第2国内旅行センターです

長良川畔 都ホテル岐阜長良川

2泊目

長良川を一望する客室指定

清流長良川の畔に佇むホテル。風情と気品漂う優雅な空間でお寛ぎください

天然鮎を使用した会席料理の夕食

客室(一例)

夕食(イメージ)

※長良川を一望する客室とは、お部屋から見える川が視界のかなりの部分を占めている部屋

1泊目 京都 ザ ロイヤルパークホテル 京都梅小路

2021年開業の大浴場付きホテル

ゆったりとしたレイアウトのスーパーリアルームをご用意

大浴場

はなちょうず

28名以下
バス相席なし